

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要					
タンク専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁		床	
		その他の壁		出入口	(しきいの高さ cm)
	屋根		その他		
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数		設置階	
		建築物の構造概要			
タンクの構造・設備	形状			常圧・加圧 (kPa)	
	寸法			容量	
	材質、板厚				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
					mm kPa
	安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
液量表示装置			引火防止装置	有・無	
注入口の位置			注入口付近の接地電極	有・無	
ポンプ設備の概要					
採光、照明設備		換気、排出の設備			
配管					
消火設備		警報設備			
工事請負者住所氏名		電話			

コメント [A1]:

事業の内容について具体的に記入

コメント [A2]:

「タンク専用室の構造」欄のうち、その他の欄は、タンク専用室の建築面積を記入

コメント [A3]:

・建築物全体が屋内タンク貯蔵所になる場合は記入しない
・建築物の一部に設置する場合→建物全体についての建物構造を記入

コメント [A4]:

次により記入
・形状→タンクの形状を「角型」「縦置円筒型」等と記入
・常圧・加圧→該当する形態を記入
・寸法→当該タンクの寸法「縦×横×高さ」等を記入
・容量→実容量OL
・材質、板厚→胴・側・底・屋根それぞれ材質板厚を記入
・通気管→種別は無弁通気管又は大気弁通気管・数はタンクに設ける数・内径又は作動圧は内径及び作動圧をそれぞれ記入
・安全装置→圧力タンクに該当するタンクについて記入(減圧弁・破壊板等の数・作動圧)
・液量表示装置→フロート式液面指示計等を記入
・引火防止金網→有・無に○を記入

コメント [A5]:

・注入口の位置について記入
例: 遠方注入口・タンク直上
・注入口付近の接地電極は、有・無に○を付ける

コメント [A6]:

ポンプ種類、基数を記入
別でポンプ室を設ける場合はその概要

コメント [A7]:

・設置する採光及び照明の種類等を記入
例: 防爆型蛍光灯○台
・換気又は排出の種類、材質、個数等を記入

コメント [A8]:

材質、口径、接続方法、防錆・防食方法を記入

コメント [A9]:

・消火設備→設置する消火設備の種類・本数等を記入
・警報設備→設置する警報設備の種類・数等を記入

コメント [A10]:

工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、電話番号を記入

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。